

さいたま市島町西部土地区画整理事業

島西組合より第1号

まちづくりだより

＝自慢のふるさとづくりに向けて＝

発行 さいたま市島町西部土地区画整理組合 理事長 枝久保 達夫

連絡先 TEL 048(688)8850 FAX等は事務所開設後に設置し、お知らせいたします

理事長就任にあたって ご挨拶 理事長 枝久保 達夫

このたび、理事会において理事長の重責を仰せつかりました「枝久保 達夫」でございます。

これまでも、発起人会会長や組合設立認可申請者代表として、事業の立ち上げのために活動してまいりましたが、今後は組合の理事長として、全組合員699名の代表であることの自覚

を持ち、一日も早い事業の完成を目指す所存でございます。

組合員並びに関係各位の皆様には、より一層のご協力、ご支援をお願いして、私の就任のご挨拶とさせていただきます。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

第1回総会を開催し、全議案が承認・可決されました

去る3月14日、島小学校体育館にて当組合の第1回総会を開催いたしました。

当日は、組合員699名のうち、ご出席の方が179名、書面による議決権の行使をされた方が271名、代理人に委任された方が31名、合計481名の出席がありました。

(出席者が当日の発表より変動しておりますが、精査の結果ですのでご理解ください。)

また、ご多忙中にもかかわらず、ご来賓の方にご臨席を頂き、盛大の内に開催され、全議案について、承認並びに可決されました。組合員の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。



当日の様子

理事長及び副理事長並びに役員の名

第1回総会の議決事項でありました役員を選出ですが、ご出席頂いた方はご存じのとおり、理事7名及び監事3名が選出されました。

総会后、第1回理事会において互選されました、理事長及び副理事長とあわせてお知らせいたします。

理事長：枝久保 達夫

副理事長：大熊 義一、山崎 清隆

理事：高橋 敏、細井 昌美

山崎 貞孝、山田 千代子

監事：山崎 宏一、山田 利男

吉田 敏雄

(敬称略)

組合事務所のご案内

本組合定款第5条に記載のとおり、事務所は島町460番地1に建築中で、5月の連休明けごろには完成、開設の予定となっております。

組合員の皆様には、お問い合わせ等にご不便をおかけしますことを深くお詫びいたします。

また、今しばらくはお電話のみの対応となります事を、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

連絡先（TEL 048（688）8850）

各種届について

総会でもご説明いたしました各種届ですが、76条申請、所有権移転届出書、（共有者の）代表者選任通知、相続届出書、権利変動届出書、住所（氏名）変更届出書などの各種書式は、事務所に備え付けておきます。

建築などを行う場合、共有者の代表を定めた場合、また、土地の売買や、相続、お引越などによって権利関係やお名前、ご住所等が変更になった場合は、速やかに届出ください。

今後の予定

平成22年3月下旬：事務所開設準備開始

平成22年5月中旬：事務所開設

平成22年5月下旬：組合業務開始

原則として組合事務所は土日、祝日は休業とさせていただきます。

皆様の状況に応じて対応いたしますので、まずは、お電話にてお問い合わせください。

事業に係る用語解説：区域区分と逆線引き制度

市街化区域【しがいかくいき】

既に市街地を形成している区域及び人口・産業等の動向や合理的土地利用を考慮し、概ね10年以内に市街化を図るべき区域。

都市計画税が課税されます。

市街化調整区域【しがいかちょうせいくいき】

当面の間、市街化を抑制すべき区域。原則として用途地域は定めないが、島町西部地区内は以前、市街化区域であったものを調整区域へ編入した旧暫定逆線引き制度（注1）地区でしたので、用途地域が残っておりました。

なお、都市計画税は課税されませんでした。

旧暫定逆線引き制度（注1）

【きゅうざんていぎゃくせんびきせいど】

市街化区域内で農地が多く存在する中、ミニ開発等による居住環境悪化の恐れのある地区について、計画的な市街地整備を誘導するため、用途地域を残したまま、一旦、市街化調整区域に編入し、その後、土地区画整理事業等が実施されることが確実になった時点で、再び市街化区域に編入するという埼玉県独自の制度でした。

なお、本制度は現在、廃止されておりますので、「旧」がついております。

～編集後記～

これまで発起人会よりお届けしておりました「まちづくりだより」は組合設立を機に一新いたします。用語解説のコーナーも設けましたので、「を説明してほしい」などのご要望をお寄せください。皆様のご意見ご要望をお待ちしております。今後、様々な形で皆様に情報をお届けいたしますので、お付き合いください。

編集者 一同